



2014年2月10日

会員卓話 『私の履歴書』 『私の業界』

片岡雅敦 会員

国内には18ホール以上のゴルフ場が2013年6月時点で2,331箇所あり、ゴルフ人口は1991年には1,350万人でしたが2009年には960万人に減少しています。またゴルフ場入場者数も2011年に8,754万人にまで減っています。今後も若い世代の新規参入がないままゴルファーの高齢化が進むと、更にゴルファー人口が減少します。この状況を回避するためには、海外からゴルファーを迎え、ジュニアや女性の参加率を向上させ、シニアのリタイア率を減少させていかなければなりません。

ゴルフ界にとって嬉しいニュースは世界アマチュアゴルフチーム選手権が、2014年9月3日から軽井沢72ゴルフで開催されます。世

界中から注目されるので日本選手の活躍を期待しています。また若い世代の方に関心をもって頂き、112年ぶりにゴルフが種目となる2016年リオデジャネイロオリンピックに繋げて頂きたいと思えます。

そして2020年、霞が関カンツリー倶楽部で開催される東京オリンピックでは素晴らしいコースをつくって頂き、ゴルフの素晴らしさ、楽しさと日本の良さを多くの方に知って頂きたいと思っております。ゴルフ業界をはじめスポーツ界全体の発展を心から祈念致しております。



三田大介 会員

私が高校2年生の時、ロサンゼルスにある姉妹校に留学をしました。その際お世話になったホストファミリーは皆仲良く裕福な家庭でしたが、生活は質素で勉強とマナーには厳しく、どんなに忙しくても家族全員が揃って夕食を食べる家庭でした。ある日ホストファーザーが「私の日本人の友人のところに行こう!」と言って連れて行ってくれたのが日本食の食材を輸入販売する会社の社長さんのところでした。倉庫を見せてもらうとそこには日本から輸入された醤油を始め様々な食材がぎっしりと山積みされており「日本の食材って世界で通用するんだ」とびっくりしたのと同時に、将来は日本人として誇りを持ち、世界で通用する製

品を創りたいと強く思ったのがこの時でした。

大学卒業後、日本の食品問屋に就職した際に取り先の役員の方から「何でも一人でやろうとするな。苦手な部分は優秀な人材を見つけて権限を委譲しなさい。」と言われた事が今でも心に残っています。

このようにいろいろな方に支えていただいで今の私があります。今日ここにいらっしゃる皆様への感謝を申し上げますと共に、今後ともご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

